

市町村名	プラン計画名	市町村教育委員会のアクションプラン・計画等のまとめ (中津) 教育事務所		
中津市	① 学力向上 アクションプラン	<p style="text-align: center;">目標</p> <p>ア 児童・生徒の学力向上に係る目標 ・全国調査市平均正答率で全ての教科で全国平均以上 ・全校調査下位層の減少 ・県調査全ての教科で目標値以上の学校8割</p> <p>イ 組織的な課題を解決するための目標 ・学力向上施策の重点化とミドルリーダーを中心とした校内推進体制 ・学校図書館の学習情報センターとしての機能充実と活用学習の推進 ・市教育課程協議会の充実</p>	<p style="text-align: center;">行動計画等</p> <p>ア 児童・生徒の学力向上に係る市町村教育委員会や学校における行動 1 活学力の向上を意図した全員参加の活用型授業への転換 (年間一人1回以上の授業公開、互見授業、教職員のB問題の把握) 2 学校図書館を主体的に活用し、問題解決できる児童・生徒の育成 (学校図書館活用計画の作成) 3 習熟度別指導によるきめ細かい指導の充実 (フォローアップ学習の実施、個のつまづきの把握)</p> <p>イ 学力向上に関して抱える組織的な課題を解決するための市町村教育委員会や学校における行動 1 組織的な課題解決ができる体制構築のための市各主任会議の充実 (年3回教務主任研修の開催) 2 校内研修(研究)の在り方の見直し (教務主任、研究主任共同による進行管理、事後研究会の充実) 3 司書教諭を核とした学校図書館を活用した全校指導体制の確立 (市「子ども読書活動推進計画」の策定、学校司書の計画的な配置[3校に1名→2校に1名]、学校図書館アドバイザーの活用) 4 各校の学力向上プランの焦点化とPDCAサイクル見直し (年3回以上の評価・分析・改善) 5 習熟度別指導の強化 (モデル校の授業公開へ指導法工夫改善加配教員の参加、研究主任会議での実践報告) 6 学力向上支援教員・指導教諭を活用した授業改善 (学力向上支援教員連絡会の開催、市学力向上推進委員会委員としての参加) 7 中学校英語科の学力向上施策を図り、授業改善を行う (先進地視察、英語検定学習会の実施) 8 指導主事等を活用した市教育課程協議会の計画的な開催 (つきたい力を明確にした授業実践の推進)</p>	<p style="text-align: center;">H25達成指標</p> <p>○全国調査 市平均値と全国値差 4教科8項目(AB問題)の8項目 全国値比-2ポイント以内</p> <p>○県調査で全ての教科で目標値を超える学校数 小学校7校 中学校3校</p> <p>○下位層(25点以下)の減少 小国5%以下 中国5%以下 小算6%以下 中算12%以下</p> <p style="text-align: center;">H26～H27達成指標</p> <p>○全国調査 市平均値と全国値差 H26:4教科8項目(AB問題)のうち4項目 全国値以上 H27:4教科8項目(AB問題)のうち8項目 全国値以上</p> <p>○県調査で全ての教科で目標値を超える学校数 H26:小学校12校 中学校5校 H27:小学校18校 中学校8校</p> <p>○下位層(25点以下)の減少 H26 小国4%以下 中国4%以下 小算5%以下 中算10%以下 H27 小国3%以下 中国3%以下 小算4%以下 中算8%以下</p>
	② 体力向上 アクションプラン	<p style="text-align: center;">目標</p> <p>ア 児童・生徒の体力向上に係る目標 ・体力テストにおいて、全国平均以上である項目の割合(達成率)を60%以上 ・運動・スポーツをほとんどしない児童生徒の割合を現状から50%減 ・運動やスポーツ好きな児童・生徒の割合を99%以上 ・技能を要する全検査項目を全国平均以上</p> <p>イ 体力向上に関して抱える組織的な課題を解決するための目標 ・ミドルリーダーを核とした校内体力向上推進体制の確立 ・ミドルリーダーを中心とした体力向上推進プランの作成・実施</p>	<p style="text-align: center;">行動計画等</p> <p>ア 児童・生徒の体力向上に係る市町村教育委員会や学校における行動 1 体育専科教員による訪問授業 (カリキュラムの作成、他校での公開授業、小規模複数校合同授業) 2 運動量の確保と運動技能向上の学び合う授業づくり 3 指導主事の招聘・派遣による授業力の向上 4 食育の推進による健康に対する意欲づけ (家庭と連携した食育学習の実施)</p> <p>イ 体力向上に関して抱える組織的な課題を解決するための市町村教育委員会や学校における行動 1 管理職のリーダーシップの向上 (校長会での体力向上の取組説明、1校1実践の推進) 2 体育専科教員を配置した組織的取り組みの推進 (1校1実践指導及び研修会の実施 7校×3回) 3 市体育主任会議の実施 (体力テスト項目を取り入れた準備運動や主運動の授業支援) 4 体力測定の一斉実施の支援(年間2回実施) 5 体力測定用具の整備(日常的に測定のできる環境作り)</p>	<p style="text-align: center;">H25達成指標</p> <p>○体力テストにおいて全国平均以上である項目の割合 ・小中学校合わせて 40%</p> <p>○体育専科教員他校指導(3年間で全校に派遣) ・小学校 7/23</p> <p>○体育授業の系統性の確立(小学校指導計画) ・小学校 12/23</p> <p>○体力測定環境の整備 ・小中学校 17/33</p> <p>○一校一実践の実施 ・小中学校 17/33</p> <p style="text-align: center;">H26～H27達成指標</p> <p>○体力テストにおいて全国平均以上である項目の割合 H26 小中合わせて 50% H27 小中合わせて 60%</p> <p>○体育専科教員他校指導(3年間で全校に派遣) H26 小学校12/16 H27 小学校 4/4</p> <p>○体育授業の系統性の確立(小学校指導計画) H26 小学校23/23</p> <p>○体力測定環境の整備 H26 小中学校 25/33 H27 33/33</p> <p>○一校一実践の実施 H26 33/33</p>
	③ 組織力 向上計画	<p style="text-align: center;">行動計画等</p> <p>○学校評価 ①H25年2月まで、市教委版「学校評価実施要領」の作成 ②同3月まで、学校評価が効果的に進められるためのスケジュール等を周知 ③同4月 新たな学校評価ガイドラインに従って、各学校の学校評価の在り方について指導し、取り組みの計画の提出を求める。新しい学校評価への取組状況を共有する教務主任会議を開催</p> <p>○学校管理規則改正 ①主任の任命に係る服務監督権者(市町村教育委員会) ②運営委員会の制度化 ③職員会議の「置くことができる」規定と役割の明確化</p> <p>○学校運営体制の充実 ①平成25年3月までに、運営委員会の設置について確認、運営委員会や、職員会議が校務分掌表に適正に位置づけられるように指導する。平成25年度4月以降、運営委員会の機能状況や、職員会議の在り方についての確認を、すべての学校について行う。 ②学校運営組織図や校務分掌表に主要主任を明確に位置づける。 ③教務主任などの主要主任についてのそれぞれ担う役割について、学校事情に応じた課題も含め具体的に示すよう指導する。 ④教職員が困難な問題を一人で抱え込むことがないように、管理職をはじめ、各主要主任などによる健康管理(健康面・精神面)を組織的に実施する。</p>		
	④ 先進的・ 先導的取組	<p style="text-align: center;">取組内容・行動計画等</p> <p>①マネジメント研修の実施【主幹教諭の役割についての趣旨徹底】 ○講師:市教委指導主事、県教委(指導主事、管理主事)、県立学校関係者等 ○回数:年3回(学期1回) ○対象:全管理職及び主幹教諭 ○内容:主幹教諭による実践報告による取組の成果と課題、課題解決の方策の共有</p> <p>②モデル校における「芯の通った学校組織」としての地域連携の在り方の研究 【目的】モデル校を指定し、既存の小中連携を拡充した新たな「中津地域連携」の在り方の研究を行う。 ○モデル中学校に設置する「(仮称)校区学校支援協議会」による支援体制の確立、充実 【主幹教諭の役割】 ・学校支援協議会の支援計画書の作成 ・支援組織、構成員等との連絡調整 ・地域連携の計画書作成及び実施 ・評価案作成及び評価の実施</p> <p>○芯の通った学校組織としての学校評価の在り方の研究 【主幹教諭の役割】 ・学校評価委員会の運営 ・校長の示す学校目標に対して、重点目標、重点的取組の内容、指標の設定、それらに基づく検証・改善の進行管理の中核的位置づけ</p> <p>③主幹教諭が効果的に機能する体制の確立 ○目標達成に向けた学校組織の中心的な役割 ・管理職の学校運営に対する考えや思いを教職員に伝える。 ○目標達成に向けた組織的な意思決定や取組の基盤となる学校運営体制の中核的な役割 ・目標達成に向けた教職員の発想や考え方に対して、指導助言を行う ・学校として、最大のパフォーマンスを発揮できるよう、各主任間の中心となって連絡調整を行う ・教職員の考えや発想を管理職に伝える。 ・運営委員会の企画、運営等</p>		